

Column 2



東京オリンピック時(1964年)といま

2020年に東京オリンピックが開催されます。前回東京オリンピックが開催された1964年は高度経済成長期の真っただ中。そんな当時といまの日本の状況を比べてみましょう。



	1964年	2015年 (一部2016年、2017年)	
家計 二人以上の 勤労者世帯	家計消費支出(月額)(農林漁家世帯を除く)	45,511円	309,591円 (2016年)
	経常収入額(月額)(農林漁家世帯を除く)	58,217円	518,863円 (2016年)
	エンゲル係数(農林漁家世帯を除く)	36.0%	24.2% (2016年)
物価 価格は東京都区部の 年平均小売価格	物価水準(消費者物価指数(CPI) ^{※1} による)	1.00	4.36 (2016年)
	バナナ 1kg	228円	237円
	中華そば(外食)	59.4円	567円
	新聞代 1か月	450円	3,343円
	映画観覧料 大人観覧料	221円	1,800円
	郵便料(封書) ^{※2}	10円	82円
	郵便料(はがき) ^{※2}	5円	52円
	テレビ(1台)	55,500円 (モノクロ・16型)	55,577円 (液晶・32V型)
	カメラ(1台)	17,900円 (フィルムタイプ・35mm)	21,162円 (デジタルカメラ)
経済指標	GDP(名目)	29.5兆円	530.5兆円
	1ドル/円(基準外国為替相場)	360円	116円 (2016年) ^{※3}
	日経平均株価(終値)	1,216.55円	19,238.98円 (2017年)
	輸出総額	2兆4023億円	75兆6139億円
	輸入総額	2兆8575億円	78兆4055億円
	訪日外国者数	27万人	1969万人
	出国者数	51万人	3584万人

※1 消費者物価指数：持家の帰属家賃を除く総合(全国)。総務省が公表した平成27年基準を、1964年が1.00となるように再計算したものの

※2 全国統一価格

※3 1ドル/円(基準外国為替相場)：2016年12月中の実勢相場の平均値

資料：家計調査結果、貯蓄動向調査結果、消費者物価指数、小売物価統計調査結果、国民経済計算(GDP統計)、基準外国為替相場及び裁定外国為替相場、日本経済新聞、貿易統計、出入国管理統計

出典：「統計でみるあの時といま」—東京オリンピック時と現在の状況について